

編集後記

ポケモン GO が配信され爆発的な人気を博した2016年、街行く人々がスマートフォンを手にし、そぞろ歩いている様を見て、携帯端末がいかに普及しているかを目の当たりにした。

市場には、腕時計型やメガネ型などウェアラブル端末も出回っているが、売れ行きが伸び悩んでいるようである。その中でも、心電図を取れる衣服や心拍を測ることで運転中の居眠りを検知する衣服など、さまざまな着衣型のウェアラブル端末が開発され期待が高まっているという新聞記事を

目にした。今年度の夏季セミナーでも「衣服によるココロとカラダの健康」がテーマであったように、着衣型のウェアラブル端末を着ることにより健康を管理でき、元気で快適な日常生活を送ることができれば、幸せなことであろうと思われる。

今後も、被服衛生学会が、被服の快適性を追求し社会の為に貢献できることを祈念して…。

(平成29年2月 内田有紀)

被服衛生学 第36号

2017年(平成29年)3月3日発行

発行者 (社)日本家政学会被服衛生学部会

URL:<http://www.hifukueisei.jp/>

代表 斉藤秀子

事務局 (庶務:小柴朋子)

〒151-8523 東京都渋谷区代々木3-22-1

文化学園大学

事務局 (会計:前田亜紀子)

〒371-8510 群馬県前橋市荒牧町4-2

群馬大学

印刷所 セントグラフィック株式会社

〒171-0033 東京都豊島区高田3-13-8 B1F

tel:03-5960-0660